



本社社屋

- 本社所在地：静岡県富士市
- 事業概要：一般区域貨物自動車運送業、営業倉庫事業
- 常時使用する従業員：278名（2026年3月時点）
- 現在の売上高：23億円（2026年3月期）
- 法人番号：1080101008982
- Web：https://takaq.co.jp/index.html

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
佐野寛

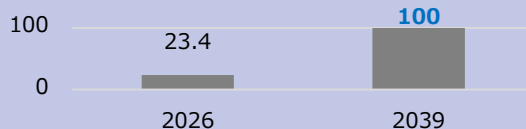
地域に密着した共同配送で、食品物流インフラを支える

私たちタカキューは、物流会社として自ら冷凍・冷蔵の共同配送を主導し、地域の食品物流の拠点となります。小口・低温の配送を束ねて効率を高め、荷主の物流コストを下げるとともに、地域の食品物流網を守ります。売上高100億円企業への成長を通じて、ドライバーをはじめとする社員の待遇を高め、地域とともに発展してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

新センターを核に共同配送の参加荷主を増やし、配送密度を高めて成長を続け、2039年に売上高100億円を達成する。



課題

- ・ドライバー不足が深刻化する中での人材確保と処遇改善
- ・冷凍・冷蔵倉庫の容量不足と拠点分散の解消
- ・共同配送に参加する荷主の獲得と配送密度の向上
- ・紙の指示書に頼る仕分け作業のデジタル化と生産性向上

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・低温物流センターの新設：取得済み用地に冷凍・チルドの二温度帯を扱う大型センターを新築し、保管能力を大幅に拡大
- ・物流会社主導の共同配送：複数荷主の荷物を集約・仕分けし、少ない車両でまとめて配送。保管から配送までを一貫して提供
- ・物流DX：デジタル・アソートシステム（DAS）と、AIを活用した独自の管理システムを導入し、仕分け・在庫・配車を効率化
- ・地域集中と顧客開拓：拠点・車両・人員を地域に集中して配送密度を高め、既存荷主の共同配送への移行と新規開拓を推進

実施体制

- ・専務直轄の経営企画室が計画全体を一元管理し、工事・システム導入・荷主獲得の進捗を毎月確認
- ・四半期ごとに取締役会で進捗を確認し、金融機関や外部専門家を交えた推進委員会で第三者の視点を取り入れる
- ・既存センターのベテランを新センターに配置し、増員分は新規採用で確保してOJTで育成
- ・業界団体の会長を務める社長の人脈を生かし、行政や地元事業者と連携